

関係者各位

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

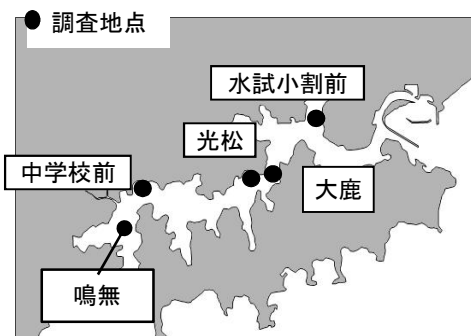
検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で146 cells/mL、シヤトネラ属が最高で97 cells/mL、ヘテロシグマ・アカシオが最高で16,800 cells/mL、ケラチウム属が最高で100 cells/mL確認されました。

ヘテロシグマ・アカシオが中学校前で赤潮を形成しており、シヤトネラ属が鳴無で漁業被害が想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。また、海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

		水温 (°C)	塩分	溶存 酸素量 (mg/L)	カレニア・ ミキモトイ	シヤトネラ属	ヘテロシグマ・ アカシオ	ケラチウム属
中学校前	0m	25.1	27.0	9.0	0	0	16,800	7
	1m	25.3	29.8	9.4	1	48	10	46
	5m	24.2	32.0	8.3	52	3	0	6
	8m	23.3	32.2	7.2	138	0	0	2
光松	1m	24.5	28.8	8.9	0	0	300	100
	5m	23.5	31.9	5.6	78	1	0	13
	8m	23.3	32.1	5.2	22	0	0	2
大鹿	1m	24.4	28.9	8.6	3	0	1,500	73
	5m	23.5	31.8	5.8	66	0	0	15
	8m	23.3	32.1	5.1	1	0	0	0
水試小割前	0m	24.0	28.6	7.8	1	0	100	2
	2m	23.8	30.2	7.0	10	3	60	6
	5m	23.5	31.8	5.9	146	0	0	17
鳴無	0m	-	-	-	0	3	1,320	0
	2m	-	-	-	0	97	0	75



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ： 数百～数千cells/mL（魚類等のへい死）
- ・シヤトネラ属： 10～100cells/mL（魚類へい死）
- ・ヘテロシグマ・アカシオ： 50,000～cells/mL（魚類のへい死）
- ・ケラチウム属： 100cells/mL～（餌食いの悪化）